

FC岐阜 エコTシャツ2010

エントリー作品

高橋寿子

<デザイン意図>

デザイン案-1

サクラ、カツラ、ユリノキ、ナンテン、アラカシ、ミズキの木の葉がデザインのポイント。チームカラーのTシャツを着て、あなたも森の仲間になりましょう。てんとう虫は、点取り虫？！
きっとFC岐阜を勝利へ導きます。

デザイン案-2

サッカー選手のように、[FC GIFU]の文字に躍動感のある動きをつけました。双葉は芝生や植樹する若木のイメージです。みんなの力でサッカーフィールドのように緑いっぱいの自然豊かな世界をひろげましょう！

デザイン案-3

濃い茶色の[FC GIFU]の文字は緑を育む大地のように力強いデザインとしました。その背景には緑に覆われていく山々。鳥が飛び交い、命を感じさせます。わたしたちが創り出す未来を表しています。

<プロフィール>

広告デザイン会社を経て、グラフィックデザイナー、イラストレーターとして活動。2003年グラフィックデザインオフィスHARVEST設立。岐阜県広報課デザインアドバイザー、JAGDA会員、WODF会員。



FRONT



BACK



FRONT



BACK



FRONT



BACK

谷口土史子

<デザイン意図>

サッカーを楽しみながら、緑のエコ活動にも楽しく参加しようというプロジェクトなので、緑のサッカーボールをアヒルの親子が一生懸命ヘディングしているユーモラスな姿として表現しました。

Tシャツのバックには、苗木を大切に育てていこうという意味をこめ、ゴールに守られて育つ苗木をワンポイントとしてあしらいました。使用カラーは、FC岐阜のユニフォームのグリーンとイエローもイメージしています。

<プロフィール>

各務原市生まれ。

印刷会社デザイン部を経て、
岐阜市内でイラストレーターとして活動。

2000年 ギャラリー橙にて個展。

2001年 岐阜ロフトにて個展。

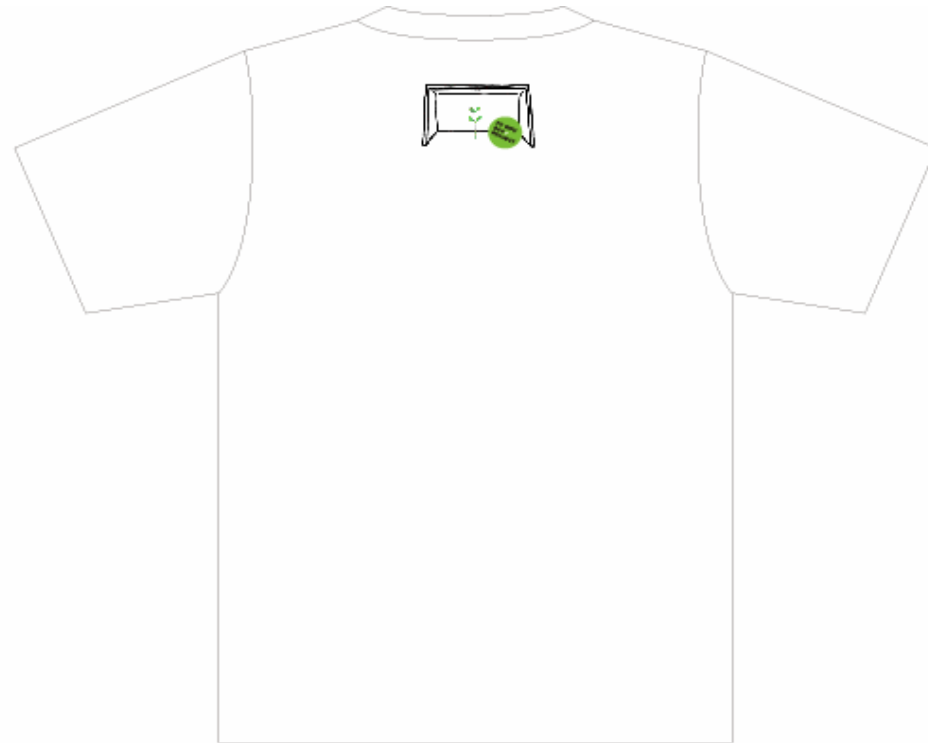
2005年 ギャラリー橙にて二人展。

2005年 アクティヴGにてグループ展。

2010年 カフェ. ブルボンにて個展。



FRONT



BACK

平田孝之

<デザイン意図>

■プラン1

緑のTシャツプロジェクト2010の活動が一人の行動から、ひとつの地域から多くの人々に、多くの地域に広がっていくイメージを「葉っぱのカタチ」で表現しました。

サッカーボールがゴールを目指して飛んで行くように葉っぱが「G(ゴール/GIFU)」のカタチを描いて飛んで行く絵柄です。

■プラン2

緑のTシャツプロジェクト2010の活動一人の行動から、ひとつの地域から多くの人々に、多くの地域に広がっていくイメージです。サッカーボールがゴールを目指して飛んで行く時の勢いを現した絵柄で、全体で「一枚の葉っぱ」を表現しています。

<プロフィール>

1963年岐阜市生まれ

1996年ヒラタデザインG5設立

2006年ヒラタデザイン事務所に変更

入選

1993年ラハチ国際ポスタービエンナーレ

1994年ワルシャワ国際ポスタービエンナーレ

1995年スロバキア国際ポスター展

1996年メキシコ国際ビエンナーレ

1997年富山国際トリエンナーレ

1998年ブルノ国際グラフィックビエンナーレ

2003年韓国ポスタービエンナーレ

所属団体

社団法人日本グラフィックデザイナー協会

中部クリエイターズクラブ

ワールドオリベデザインフォーラム



FRONT



BACK



FRONT



BACK

<デザイン意図>

大空めざして力強く飛び出す鳥に込めた思いは「羽ばたけ!」。鳥を形作る紋様は、魔よけ・神から力を得る・自然との調和や共存を願うといった意味を持つトライバル(TRIBAL)と呼ばれる幾何学的パターンで作成。スピリチュアルな意味をも持つ絵柄を身にまとうことにより、より多くの活動エネルギーを得られることを願いました。カラーは豊かな森林とFC岐阜を象徴する2種類のグリーンとシンボリックを強調するブラックの3色を使用。

<プロフィール>

岐阜市出身。名古屋芸術大学美術学部商業デザイン科卒業。(有)ジェイ・ファミリー主宰。デザインコンテストぎふ ポスター部門入選。トラナバ・ポスタートリエナーレ入選。第35回京都デザイン大賞コンペ入選。第16回全日本信用金庫PRコンクール最優秀賞。日本グラフィックデザイナー協会会員。現在、ポスターやカタログ、パッケージ等のグラフィック及び健康器具や治療器等のプロダクトデザインを手がける。



FRONT



BACK

加藤周三

<デザイン意図>

コンセプトはHEAL OUR PLANET.

私たちの星(地球)を癒そう。

多くの人々にこのプロジェクトへ賛同していただき、
Tシャツを購入して地球を癒しませんかと問いかけるデザインです。

「男」「女」「年代」を問わない、
ユニセックスそしてノーエイジなデザインを目指しました。
多くの人々に着ていただきたいTシャツです。

<プロフィール>

1948年岐阜生まれ。1966年岐阜県立加納高等学校美術科卒業。

1976年デザインハウスKATO設立。

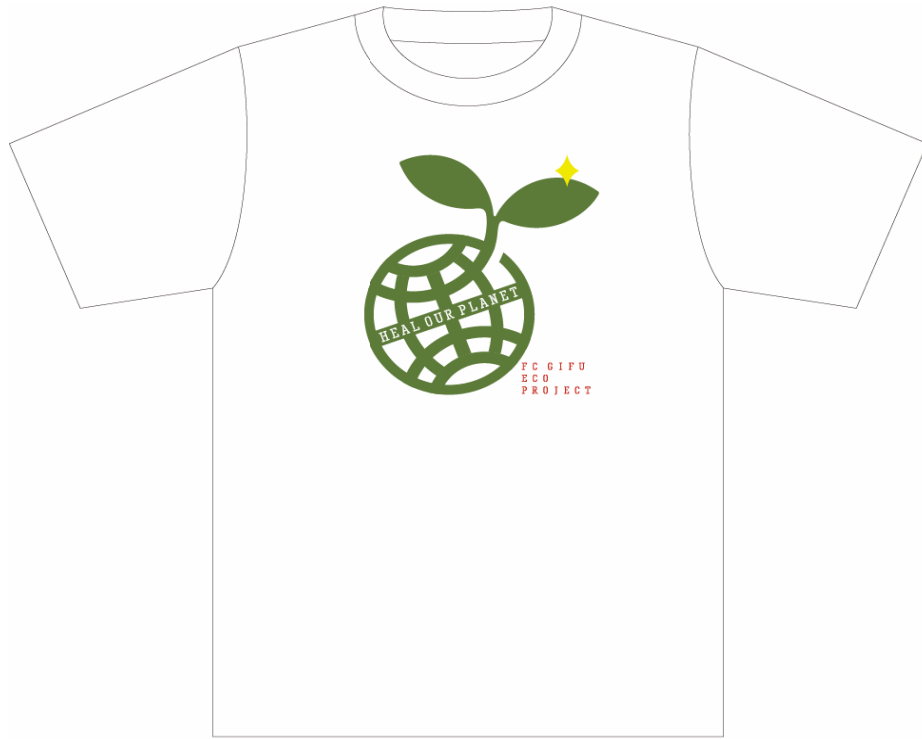
1987年(株)加藤周三デザインプロダクト改組主宰。

名古屋造形芸術大学非常勤講師。

受賞／1985年第1回世界ポスタートリエナーレトヤマ銅賞、1993年日本デザイン
コミッティーデザインフォーラム'93佳作、1999年日本デザインコミッティーデザイ
ンフォーラム'99銀賞、第14回国民文化祭デザイン部門・岐阜県知事賞、2000年イ
ンターナショナルビエンナーレ台北金賞・優秀賞、岐阜県文化功労等奨励賞、2001年
第12回コロラド国際招待ポスター展最高賞、2002年第7回メキシコポスタービエン
ナーレ銅賞、その他国内外、入選多数。

コレクション／ポーランドボズナニ美術館、富山県立近代美術館

所属団体／JAGDA、ワールドオリベデザインフォーラム



FRONT



BACK



FRONT



BACK

<デザイン意図>

「kame」メッセージ性のあるTシャツはビジュアルが楽しく、意図する内容が誰にでもわかる、人と人のすれ違いの瞬間に理解出来ることが望ましいのです。このTシャツは、FC岐阜のホームグラウンド所在地域に流れる「長良川」を特に意識した絵柄となっています。川辺の生物をモチーフにした、甲羅がサッカーボールの亀が、苗木を持っているところをコミカルに表現したTシャツです。多くの人に楽しんで着てもらえると嬉しいです。「sagi」FC岐阜のホームグラウンド所在地近郊の地名に「鷺山」があります。昔から長良川付近の、この地に多く棲息している鳥「鷺」をモチーフにしました。たて髪をなびかせ凜とした表情、体がサッカーボールの鳥が、苗木を持って立っています。やさしい色使いで表現され、メッセージを伝えています。また、清流「長良川」を意識した波柄も「kame」同様に表現された女性向きのTシャツです。「kame」と「sagi」ペアで着たいTシャツです。

<プロフィール>

1952年岐阜市生まれ。デザイン事務所「アートファースト」主宰。ソフトピアジャパン・未来会館等のマークデザインをはじめ、食品系のパッケージ・販促ツール、ポスター、パンフレット等グラフィック全般を行なうデザイナーとして、キャリアを積む。積極的に創作活動に参加。また、アーティストの会「エリア15」の代表として 岐阜和傘や、機械メーカーとのコラボレーションを行なうなど実績を積んでいる。



FRONT



BACK



FRONT



BACK

折戸 加奈子

<デザイン意図>

Type.1

ギフ産オオクワガタをモチーフにデザインしました。

オオクワガタが形づくるラインは光、炎、水、生命の自然美を表現し、The whole of life on Earth is one(地球上の生命はすべて共同体)を伝えます。

FC岐阜の力強い姿をオオクワガタに託し、炎になった角は燃え上がるようなサポータの思いをデザインしました。

Type.2

ギフ産オオクワガタをモチーフにデザインしました。

オオクワガタが形づくるラインは光、炎、水、生命を表現し、エコロジーへの思いThe whole of life on Earth is one(地球上の生命はすべて共同体)を発信します。クワガタムシが前に進む姿はFC岐阜の力強さを、ゴールドのオオクワガタは光り輝く未来、そして、それを支える2匹のオオクワガタは私達サポータを表現しました。

<プロフィール>

高山市生まれ。

東海学院大学女子短期大学生活デザイン科卒。

同年岐阜県下の大手メンズアパレルデザイン企画課に5年間勤務。

岐阜県下のデザイン事務所・広告代理店に勤務後、長野県のデザイン事務所岐阜支社デザインチーフを経て、1999年10月アイズデザインオフィス設立。

JAGDA岐阜展に毎年出展。

所属団体:(社)日本グラフィックデザイナー協会、グラフィックデザイナーズクラブ



FRONT



BACK



FRONT



BACK